

2015年7月創刊、日吉・綱島・高田エリア向け「地域インターネット新聞」のダイジェスト版です

ネットで注目の話題

<https://hiyosi.net>

早ければ4年後に開業「相鉄直通線」、日吉・綱島のメリット



平成34年度下期(2022年10月~2023年3月)に予定される「相鉄・東急直通線」の開業に向け、来年春ごろから日吉や綱島でもトンネルの掘削工事が本格化します。

相鉄直通線は、相鉄沿線の乗客を都心に直通させるための鉄道。2020年3月までに開業予定の「JR直通線」では、新駅・羽沢横浜国大駅と武蔵小杉駅をノンストップで結ぶとみられ、都心へのアクセスが大幅に短縮されます。

「東急直通線」で日吉や綱島の住民に利点となるのが、新横浜駅まで10分程度で往来できるようになること。東海道新幹線の乗降時に加え、横浜有数の企業集積地で、スポーツや音楽などの大型イベントも頻繁に開かれるだけに行動範囲は広がりそう。

また、綱島駅東口側では新駅建設にともなう再開発が加速し、新設される28階建てビル内には、400人規模のホールを備えた「港北区民文化センター」を2023年4月以降に横浜市が新設。東口に密集するバス乗場は新駅開業を機に再編され、綱島街道の拡幅も順次予定されています。

一方、デメリットは過度な人口流入や通過客の増加が予想されること。再開発の進展で保育園不足や狭い生活道路環境の悪化、接続駅となる日吉ではさらなる混雑も見込まれます。相鉄直通列車が増え、日吉駅始発の目黒線列車が大幅削減される点も通勤・通学客には痛いところ。

当初は2019年4月だった開業予定が遅れた経緯もあり、今後の工事の行方に注目が集まります。

地域のニュース

● 日吉で来年以降に新築マンション大量供給

2019年から日吉で新築マンションが大量供給されます。アピタテラスに近い箕輪町2丁目の工場跡で58戸、大塚製靴跡(日吉本町4)は91戸、日吉本町駅至近の「明治寮」跡が56戸、仲の谷交差点に近い日吉2丁目の留学生寮跡で86戸、2020年春以降はアピタなどの跡地再開発で計1320戸が順次完成します。

● 綱島SSTと日吉駅に電動の「シェア自転車」

綱島SST(サステナブル・スマートタウン)と日吉駅近くの慶應義塾大学協生館前(綱島街道沿い)に電動の「シェア自転車」が新設されました。会員登録後に30分間150円(税別)で計30台の電動自転車が24時間利用可能です。



アピタテラスにも設置

● 日吉の「秋祭り」は10/6(土)~7(日)に集中

駒林、箕輪諏訪、下田、熊野の各神社で「秋祭り」と、慶應義塾大学理工学部での「矢上祭」がいずれも10月6日(土)と7日(日)に予定され、日吉地区センター「文化祭」も10月5日(金)から7日まで行われます。

日吉・綱島・高田Topics

日吉でキャンプの英国代表を応援

2020年夏に日吉キャンパスと周辺で五輪・パラリンピック英国代表の事前キャンプを受け入れる慶應義塾大学や横浜



市、川崎市が共同で応援ホームページ「GO GB」(写真)を開設しました。最大となる五輪13競技とパラ競技選手を受け入れる日吉をはじめ、北山田(都筑区)の横浜国際プール、中原区の等々力競技場でのキャンプ情報が満載です。

【発行元】一般社団法人 地域インターネット新聞社
横浜市西区北幸1-11-1 水信ビル7階
(編集部:港北区日吉本町1丁目)

【裏面もご覧ください】

日吉駅近の税理士・澤口さんが月2回無料相談、事務所も拡張

日吉の税理士事務所が業務拡張でスペースを増床、「税務会計」の相談ニーズに応えるべく奮闘しています。日吉駅から徒歩約5分、慶應義塾大学・矢上キャンパス寄りの綱島街道沿いにある「澤口税務会計事務所」(澤口洋輔代表税理士)では、月2回の無料相談会を定期的で開催。税金の悩みに加え、起業に関連する困り事や、話題の仮想通貨、ふるさと納税、住宅ローンなど、税やお金を核とした“街の相談所”となりつつある様子がうかがえます。

● 相続や不動産、起業まで相談も多様化

昨年(2017年)4月に同事務所を現在地で移転オープンしてから、無料相談会に訪れた人は約200名。税理士として相談を受ける中で感じるのは「税に対する不安」。両親などからの相続や贈与、不動産の所有、退職後の起業の際には、自ら税額を計算し、税務署へ申告を行う必要も。「税額を概算して伝えると、ほっと安心される方が多いようです」と澤口さん。



無料相談会は1時間。丁寧に「税」や「お金」に関する困り事を聞き取り、対応することを心掛けているという

相続や起業といった“特別な時”だけでなく、マンションや一戸建てなど住宅の購入時や住宅ローンを組む時、近年流行する「ビットコイン」などの仮想通貨取引、ふるさと納税時など、「一般の方も税金を考えなければならぬ機会があり、相談会への来訪も増えている」とのこと。

無料相談会では、必要に応じて弁護士や司法書士、不動産や保険の専門家などが同席することで、税理士の業務範囲外の多様なアドバイスを具体的にできるようにするなど、澤口さんが目指す“街の相談所”としての機能を、より一層拡充させたいと話します。

■ 代表税理士・澤口洋輔 プロフィール ■

1980(昭和55)年神奈川県松見町生まれ。港北小学校(菊名2)時代から東海大相模中等部・高等学校在学時までを菊名や大倉山周辺の港北区内で過ごし、初の事務所は高田西3丁目で開業。現在は日吉4丁目を拠点に港北区内外で税理士活動を行っている。元野球少年。実家は大倉山。中央大学法学部卒。税理士法人けやき、株式会社鹿谷総合研究所を経て、2015年6月に独立



日吉駅から徒歩約5分、綱島街道沿いの事務所で無料相談会を開催
(公式サイト: <https://sawazeirishi.com/>)

● 事務所3階にセミナールームを新設

同事務所の相談・利用件数が増え、社員・スタッフも増加。業務の拡大に伴い、同事務所が入るビルの3階にフロアを拡張し、9月より新たに「セミナールーム」を設置しました。広さは約30平方メートル、10数名収容の小規模な会合向けスペースとして活用していく予定です。

セミナーやイベントに活用



ホームページも全面リニューアル

毎月、無料(事前予約制)で実施している相談会は、「曜日・年代を問わず、皆様にご利用いただいています。今月は、10月18日(木)、19日(金)の開催を予定していますので、小さなことでもぜひご相談にお越しいただき、多くの参加を呼び掛けています。」

澤口税務会計事務所

日吉4-5-18 ビクトリア日吉
(日吉駅東口から徒歩約5分)
営業時間: 9時~19時
定休日: 日曜・祝日
TEL: 045-595-9477
FAX: 045-595-9478
E-mail: info@sagtax.com
Twitter・Facebookページ:
@sawazeirishi
※月2回無料相談会(要事前予約)



横浜日吉新聞のツイッター(@hiyosi_net)は6,200人のフォロワー、フェイスブックは「いいね!」が2,100を超えました

